

## 「文化情報」記事

### 博物館活動

投稿者 :

Posted on : 2024-7-1 13:00:00

北海道文化財保護協会の発行している冊子「文化情報」。

登録有形文化財になった島田邸や富良野小学校での取り組みが紹介されています。

当館の入口にも置いてあります。ご自由にお取りください。

道そう守ろう北の歴史と文化財 (一財) 北海道文化財保護協会 Hokkaido Cultural Property Protection Association

# 文化情報

会報 Vol.399  
令和6年7月1日発行  
SINCE 1961  
一般財団法人  
北海道文化財保護協会

〒060-0002 北海道札幌市中央区北2条西7丁目 かでる2-7ビル9階 電話・FAX: 011-271-4220  
Website: <https://hokkaido-bunkazai.jp> e-mail: bunho@abelia.ocn.ne.jp



富良野地方初の  
登録有形文化財の  
島田家住宅主屋

島田家住宅主屋

島田家住宅主屋は、富良野市街地・本通りに所在する木造平屋の純和風住宅である。令和6年(2024)年3月6日に富良野地方初の登録有形文化財として登録された。

建物は市内布部地区の相田木材(営業員)あつた島田先生が、昭和16(1941)年に建築した個人住宅である。当家の息女の女学校通学のため、事務所と木工場のある布部市街を離れ、富良野市街に住宅を設けたのであった。相

田木材は東京帝國大学附屬北海道演習林の講師を契機に南富良野村から移転し、当地で薪材事業を拡大した経緯があり、当家はこうした歴史的背景と密接な関係がある。相田施工は市内の建築業者で、資材は当主が勤めた相田木材(相田エイマツやアカエゾマツ、オーグルミ等)の良質な地場木材が提供された。同28年頃には勝手口のある北東側を増築、風呂湯等を設えた。

外壁は腰壁を撤去して、上部を白漆喰で塗装し、屋根は勾配の緩い入母屋屋根を基調に、

天井には縦縞、竹を組み合わせた茶室風の仕上げが見られる。当地方では稀なこのよう

な重疊は、東京都世田谷に所在した相田の和風住宅を参考に造作されたと伝わる。

現当主は近年までここで英語塾を運営、地域住民から思い出の学び舎として親しまれる存在である。なお現在も家人の住宅であり、一般公開はしていない。

(富良野市博物館学芸員 濱田健)

